

## 10501木製家具製造業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	11	14～15	工場内で、フォークリフト横に積み上げてあるベッド部材の材料（高さ2m）の数を確認の為、フォークリフトのステップ台の上に乗る、確認後ステップ台から飛び降りた時、胸椎を負傷した。当日から少しの痛みがあったが受診せず、我慢していたが、痛みが続いた。	61	3	222	10～29
2	2017	11	9～10	調理室内、回転釜でカレールーを作り柄杓でボウルに移し入れている時、ルーがはねて左手人差し指にかかり火傷を負った。	34	7	224	1～9
3	2017	10	15～16	本社工場内の木取り部署・リップソーの所にて材料を切断していたところ、切ったはずの木材が刃物の回転によってはじき出され、本人の方へ飛んできてしまい、右手甲の人差し指付け根部分を負傷してしまった。	34	6	131	100～299
4	2017	10	13～14	工場内にて、家具作成のため、手おしかんなで、約W50、H2000、t=10の材木を加工中、そえていた右手親指が滑り、かんな歯に接触し、右手親指の先を負傷した。	19	8	364	10～29
5	2017	10	10～11	休憩後、工場内で材料の、のり付作業を始めるため、のり付機の準備を1人でしていた時、ゴムローラーに小さなゴミがついているのを見つけ、ローラーの回転スイッチを入れたままの状態、右手親指の爪でゴミをとろうとして、指先をローラーに巻き込まれた。すぐ非常停止のロープで、ローラーの回転を止めたが、右手親指がローラーに挟まった。近くに来た別の工員が	20	7	139	10～29

				気づき、すぐにローラーをひろげて、親指を抜いてはずした。 骨折はしていなかったが、右手親指先が圧迫により損傷した。				
6	2017	10	16～ 17	工場内にてパネルソーで木製パネルを加工している際、鋸が回転移動中に横から残材を取り除こうとして指が刃物に接触、左手の指に裂傷を負った。	57	8	139	10 ～ 29
7	2017	10	14～ 15	会社工場内で、丸のこを使い、木材を裁断している時に、切れ端を払おうとした際、誤って左手親指が、刃に触れてしまい親指先を切ってしまった。	55	8	131	1～ 9
8	2017	10	15～ 16	社員通用口横の階段から転落。打ち合わせ後、2階から1階作業場に戻る際に、階段中断より足を滑らせ転落し、右足首を骨折。	59	1	413	30 ～ 49
9	2017	9	13～ 14	工場内で木材の加工中クランプではさまれ、左手人差し指を負傷した。	61	7	364	10 ～ 29
10	2017	9	8～9	本社工場敷地内で、落葉の清掃作業で、竹ぼうきで掃いていて、肋骨左にひびが入った。	36	19	921	10 ～ 29
11	2017	9	15～ 16	工場2階に設置の昇降盤にて、4mmベニヤ板を切断する作業中に、誤って左手が接触し、母指から薬指にかけて切傷、小指切断の災害が発生したものである。	67	8	131	1～ 9
12	2017	9	11～ 12	丸ノコ昇降盤で10mm杉板を切断していたところ、板がハネてあわてて押さえたところ、左手親指を丸ノコで負傷した。	38	8	131	1～ 9
13	2017	9	14～ 15	横切り盤にてカット作業中、カット残材を取ろうとした時、鋸刃に左人指し指が触れてしまった。	61	8	131	1～ 9
14	2017	8	9～ 10	被災者は、当社本社工場内において、家具（ワゴン、重さ約60kg、縦70cm、横1m21cm、高さ80cm）をトラックに積み込むため、2人で持ち上げる際、腰の高さくらいまで持ち上げたとき	50	19	921	1～ 9

				に、肩から鈍い音がして、左肩を痛めた。その後、左腕が上がらなくなり、病院を受診した。				
15	2017	8	18～ 19	リップソーで作業中、ベニアを4枚置いていた一番上のベニアを取ったとき、下に置いていた3枚のベニアと一緒に浮き上がり、支えようとしたが間に合わず、落ちてしまった。	22	4	522	50 ～ 99
16	2017	8	11～ 12	工場内において、木材を切断中に、誤って指が鋸に触れて、左母指・左示指を怪我した。	22	8	131	1～ 9
17	2017	8	10～ 11	自社工場において、住宅収納用棚板（木製、25t×398W×400D）の加工を、切断機にて毛引2段カット作業で400×398mmに仕上げている段階で、初面カット工程から仕上げカット工程に移る時点で、材料を押さえていた左手指に刃物が上昇して来て、甲側の小指と薬指に接触し切創した。	24	8	139	10 ～ 29
18	2017	8	11～ 12	工場内において、木工用の裁断機（マルチトリミングソー）から自動的に裁断され出てくる板（約35cm×30cm）を台から取りのぞく作業中、裁断された板の切れ端やゴミを振り払おうとし、裁断機の刃のそばまで手を入れてしまい、右手人差し指と中指を負傷した。通常はビニールカーテン手前での作業であるが、当日はカーテンを越えて振り払った。	37	8	139	10 ～ 29
19	2017	7	10～11	本社工場内の木材置場倉庫にて、台車にコンパネ板11枚を乗せて運んでいる時に、ゆるい坂道でバランスを崩し、台車ごと倒れた。支えようとしたが耐えきれず、右足を台車とコンパネで挟んでしまった。	59	7	362	100 ～ 299
20	2017	6	17～ 18	作業所内の昇降盤で材木をカットしている時に左手が滑り、小指・薬指切断、親指裂傷を負った。すぐに救急車を呼び、病院で処置を受け、縫合手術を受けた。	46	8	131	1～ 9
21	2017	6	11～ 12	傾斜板にて木を切断中、木が滑って、指が刃物に触り、左手中指・薬指の先と表面を切った。	67	8	139	10 ～ 29

22	2017	6	17～ 18	工場内木取場で木工機械のパネルソーを調整中、機械の裏にあるチェーンを操作していた時、誤ってチェーンが外れて、上にあるモーター部分が落下し、頭部、左腕、目、左足にぶつかり負傷した。	59	6	139	—
23	2017	5	13～ 14	窓を閉めようとして作業台に登り、足を踏み外した。	63	1	419	50 ～ 99
24	2017	5	11～ 12	作業場内の昇降版で細い木材を加工しており、その際に節があったため、木材が戻り、その一部で右手人差し指を負傷した。	36	8	131	1～ 9
25	2017	5	17～ 18	工場内作業場において、ルーターマシン（面木を削る機械）で飾り面木を加工中、刃物に面木が引き込まれ、面木を押さえていた左手も同時に引き込まれて左手親指・人差し指・中指を損傷した。	21	7	135	1～ 9
26	2017	5	8～9	工場内に立て掛けてあった数枚の板の中から1枚を抜き取るために手前の板を2人で持っていた。1人が中の板を抜くために離れたところ、持っていた手前の板が、本人の認識以上に重かったため、支えきれずに足の上に倒れてきた。	17	6	522	10 ～ 29
27	2017	5	16～ 17	壁面パネルを倉庫に搬入後、パネルの繋ぎを取る時にトラックの荷台に上がり作業を行っていた。一部作業を終え、社外大工がトラックを移動する旨、声を掛けたが、被災者が気付かず、荷台に座ろうとしたところトラックが動き、はずみで転落した。	42	1	221	10 ～ 29
28	2017	4	11～ 12	1階の工場で木地に溝加工をする取手のサンプルを作ろうとしていた。ルーターマシンの台に木をセットして、回転している刃物を作動させた時に手で固定して木をずらそうとした際、刃物にひっばられて指を切ってしまった。ルーターマシンは刃物が	51	7	139	1～ 9

				固定されていて上より下に動かして溝加工するが、右から左へ移動中の事故である。				
29	2017	4	13~ 14	パネルソーで木部分の切断作業を行っており、寸法変更のストッパーを自動で動かしていた。(800mmから400mmに変更) ストッパーが可動中のに切断用の治具が邪魔だと判断し、治具を取るために指を入れたところにストッパーが動き、右手薬指を挟まれた。	65	7	131	30 ~ 49
30	2017	4	11~ 12	8F内装工事現場へ棚(縦2m、横1m、幅0.5m、重さ40kg)を4人で運び入れる際に、歩道から同ビルエレベーターホールへの階段12段の頂上付近で荷物を持ったまま階段につまずき膝を強打した。	67	3	413	1~ 9
31	2017	4	17~ 18	工場建屋の入口で、接着剤塗布機の洗浄用熱湯を焼却炉で補給し接着剤塗布機に運搬する時、建屋入口段差につまずいた。通常片手で熱湯入りのバケツを持ち運搬するところ、両手で持ち早く作業を終えようとし、つまずいた時に体勢を整えられずに転倒し、バケツに入っていた熱湯が足にかかり火傷した。	46	11	379	50 ~ 99
32	2017	4	10~ 11	当社木製品加工場において、軸傾斜横切盤(安全カバー付)で木製家具の下地材を加工中、破材を取り除こうとしたところ、回転刃が完全に停止しておらず、回転刃に左人差し指が接触し負傷した。	63	8	131	30 ~ 49
33	2017	3	15~16	当社工場内で歩行中、仮置の資材の原木につまずき、転倒して肩等を打ち、肩や腕に痛みが生じた。	69	2	417	10 ~ 29
34	2017	3	9~10	工場内で機械操作中、材料を切断している際に誤って刃物に当たった。	23	8	131	1~ 9
35	2017	3	13~14	高さ2.7mの家具製作中に脚立(H80cm)にのぼり、作業中に降りる時、足をすべらせ転倒し、手をついた時に手首を骨折した。	58	1	371	1~ 9

36	2017	3	17~18	会社の作業場で、木を電動押カンナ盤で削る作業中に手が滑り右手親指ひらが電動押カンナ盤の刃に触れ負傷した。	30	8	133	1~9
37	2017	3	0~1	入社以来、当社作業所内において、家具製造工程の一部で手作業でのサンドペーパー研磨作業を行っていた。右手拇指に軽度の痺れを感じ始めたがそのまま勤務していたところ、右手拇指に力が入らなくなり、動きも悪化し始め、右手拇指が開かない症状となった。	57	19	364	
38	2017	3	9~10	工場内において横切機械を使用しているとき、スイッチを切り、切り刃の近くにある端材を取ろうとしたところ、完全に刃が止まっていなかったことから接触し、右手の薬指・中指・人差し指を負傷した。	48	8	131	30~49
39	2017	2	15~16	本社工場内で、パネルソーで家具部材カットの作業をしている時に、刃物が部材を切断しているにもかかわらず、手を刃物に持って行き、左手の親指を切断してしまった。	60	8	131	1~9
40	2017	2	10~11	工場内で手押しカンナで、材木を加工中、誤って左手人差し指の先端がカンナに触れ受傷した。	32	8	133	1~9
41	2017	2	14~15	裁断の為、原板の内何枚か奥に挟まっている板を抜き出そうとして、手前側の板が倒れかかり、板の重みでコンクリートの地面に転倒し、頭部と左踵を被災した。	53	5	522	30~49
42	2017	2	14~15	当社工場内において、パネルソー（木材板を正寸カットする木工機械）を用いてカット作業中、木材板を固定して押さえる機械部分（クランプ）を作動させようと作動ボタンを押したが、動かなかったので、両手でクランプ部分を掴んで動かそうとしたところ、突然クランプが動き出し、機械とクランプの間に左手中指を挟んでしまい受傷した。	47	7	131	10~29
43	2017	2	16~17	工場内において昇降版で木製書架の巾木部分を内決め加工中、誤って丸鋸の刃先に指が触れて負傷した。	68	8	131	1~9

44	2017	1	9～ 10	寒さのため天井が結露し水滴が落ちるので、脚立に乗って水滴を取り除いている時にバランスをくずし、足を踏み外して落下し、左足かかとを骨折した。	50	1	371	～ 99
45	2017	1	13～ 14	工場内で商品の天板Sサイズ厚み30×巾77×長さ978にパネルソーを使ってカット作業している時、材料の中が狭い為あて板を使ってカットするところを、手で押さえてカットしてしまい、誤って左の指に鋸の歯があたり負傷した。	60	8	131	30 ～ 49
46	2017	1	13～ 14	工場内の「直角二面かな」（横軸歯）を使用して素材の表面加工をしていた。素材を両手で押す形で作業していたが、手がすべって左手中指が横軸歯の中に入り、左手中指つめの1/2位を切損した。安全カバーを外す状態で固定していたことが原因と思われる。	63	8	133	30 ～ 49
47	2017	1	18～ 19	製造2課パネルソー設備で、1日の作業が終了したため清掃しようとパネルソー裏にある掃除用具を取りに行こうとした。その際にパネルソー右側の定規部分（高さ約60cm）を跨ごうとして右足が引っ掛かり、転倒して右手を負傷した。	25	2	417	—
48	2016	12	11～ 12	工場に於いて、昇降盤で縦50cm×横10cm位のベニヤをカット中、押さえていた左手が滑ってしまい、左手親指に刃物が接触し負傷する。	49	8	131	30 ～ 49
49	2016	12	13～ 14	加工場において、同僚1名と木材接着作業をしていた。糊付けされて流れてきた板材2枚を持ち上げてプレス機に移そうとした際に、板材のささくれが左親指の付根に突き刺さった。	45	8	139	10 ～ 29
50	2016	12	10～ 11	棚の上の物を取ろうと台の上に登り、物を取ったのち台から降りようとした時に転倒し、近くの裁断台で左胸を打撲した。	49	1	371	1～ 9
51	2016	12	16～ 17	工場内、木取り作業所にてギャングソーで板割りの作業中、設置してあった定木を邪魔だと思い取り外してしまったが、やはり必要だと気づき取り付けようとしたが、窮屈だったので、ギャングソー付帯のローラーコンベヤを少しずらして動かして	29	4	224	10 ～

				しまったため、ローラーコンベヤがバランスを崩して落下し、左足親指の爪部分を骨折した。				29
52	2016	12	11～ 12	ふち貼り機で作業中、削りカスを取り除く作業をする際に、材料が機械の中に残っていることを忘れ、その材料と刃物のカバーの間で指を挟んでしまった。	53	7	139	10 ～ 29
53	2016	12	9～ 10	工場内で機械にて木材を加工中に、機械に誤って右手母指が当たってしまい、右手母指を損傷。	29	8	131	10 ～ 29
54	2016	12	11～ 12	工場内でジャンピングソーによる木取り作業を中断した際、機械の電源を切り、カバーをはずし、刃周辺の木屑を除去しようとし手を差し込んだ。しかし、刃が完全に止まっておらず、左手指を損傷した。	62	8	139	50 ～ 99
55	2016	11	9～ 10	胴切り機で梱包時、使用する為のダンボールを切っていて、刃物に手が触れた。	58	8	131	10 ～ 29
56	2016	11	10～ 11	機械を移動させる際、付属している折り畳み作業台のロックが外れ、作業台の角で左手親指を強く打った。	54	6	391	50 ～ 99
57	2016	11	19～ 20	木工所内にて、ルーターマシンで椅子部材穴あけ加工の穴位置等セッティング作業中、両手で穴あけ位置の調整をしながら、回転するローラービットが部材に入っていく時に、部材が固定不十分の為に暴れ、左手を瞬時に引っ張り込まれ、刃物と左手親指が接触して負傷する。	31	7	135	10 ～ 29
58	2016	11	15～ 16	工場内において、丸のこ昇降盤で角材に溝を削る作業中、角材の途中から溝を削るため上から角材を刃に押し付けたところ、角材が刃に弾かれたはずみで右手が刃に触れ、負傷した。	51	8	131	10 ～ 29
			15～	立軸面取機で木材を加工中、木材が裂けてその木片が左手薬指				1～

59	2016	11	16	の先に当たり負傷した。	66	6	522	9
60	2016	11	11～ 12	設置の溝切りカッターを使用中、短い木材を加工中に木材を手元から飛ばされ、親指と人差し指が機械に触れケガをした。	69	8	139	1～ 9
61	2016	10	9～ 10	事業所敷地内の塗装場において、地面においてある18リットルのシンナー缶を他の容器に小分けするために中腰の状態になり、持ち上げたとき腰に痛みが発生する。	34	19	611	10 ～ 29
62	2016	10	14～ 15	工場内で材木加工中、機械の刃物に誤って指を接触させた。	44	8	131	1～ 9
63	2016	10	18～ 19	工場内において、肘掛椅子の肘板を多軸ボール盤にて加工中、両手にて材料を固定していたが、押さえ方が悪く、加工後にドリルをフットスイッチにて戻したところ、ドリルと一緒に材料が持ち上がり、材料を取り外そうとしたところ、誤ってドリルとドリルの間に左手人差し指を巻き込まれ、人差し指、中指の甲側を負傷した。	38	7	134	1～ 9
64	2016	10	8～9	工場内の昇降盤で積層板を引き割り中、手袋をしていた為手袋の指先が刃物に触れ、引き寄せられて右手の人差し指、中指、薬指、小指の4本を負傷した。	51	8	131	1～ 9
65	2016	10	14～ 15	工場内においてメカベンダーの移動作業中、フォークリフトの牽引フックからワイヤーを外そうとし、作業者は声をかけたが、フォークリフト運転手には聞こえていなかったため、フォークリフトは更に後退した為、作業者は牽引フックとワイヤー間に右手親指を挟み骨折した。	48	7	222	—
66	2016	10	9～ 10	1階エレベーター前の作業場でテーブル製作中、トリマーを使用していた。トリマーで” やとい ” をついている時に、部材を完全に固定せず、ミゾを掘る作業をしていた。右手でトリマーを扱い、左手でガタガタと動く部分を抑えながら掘っていたため、トリマーが反発して跳ね上がり、左手母指にトリマーの刃	20	6	139	10 ～ 29

				が当たってケガをした。				
67	2016	10	14～ 15	工場内において、木材の厚さを調整するため手押しカンナを使用している時に木材がかぶれないように刃に押し当てるが、しっかり押さえられていなかったようで木材が暴れだし焦った被災者はとっさに利き手の右手で抑えようとしたら木材が弾かれ、誤って右手の親指が刃に接触して切れて負傷した。	42	8	133	1～ 9
68	2016	10	16～ 17	作業場内にて同僚が木材を運ぶ為に運転していたフォークリフトが加工作業中の被災者の側近くを通ろうとしたので、それを避けようとしたとき、足がもつれ左足首を捻り受傷した。	67	19	222	10 ～ 29
69	2016	9	16～ 17	事業所作業場内において、ボーリング作業中に、製品を固定するプレス機に右手中指を挟まれ負傷した。	60	7	139	10 ～ 29
70	2016	9	14～ 15	作業場で木工用アイロンプレスの作業をしている時、誤って左人差し指を挟んでしまった。	62	7	911	1～ 9
71	2016	9	17～ 18	事業所鉄工場前の敷地で、4tトラック荷台のあおり止めを固定するための金具を取り付ける為、荷台で作業していたところ、あやまって運転席側に落ち、頭部にけがをした。	65	1	221	50 ～ 99
72	2016	8	14～ 15	工場内に於いて、家具製造の縁張り機の清掃中、スイッチを停止しないまま作業を行っていたところ、エンドカットのリミットスイッチに触れてしまい、エンドカットが始動したその時に右手の環指が刃に触れて負傷した。	30	8	131	30 ～ 49
73	2016	8	9～ 10	工場内で手押しカンナで木材を削っている時に、木材にそえてある左手をすべらせて、刃に当たり指を削った。	35	8	133	1～ 9
74	2016	8	14～ 15	工場内において、特注品のフラッシュ板加工に使う紙コアを胴切りで切断作業中に、その紙コアが丸ノコにつれられてはねるので、右手で押さええて切断しようとして、ノコで右親指をけがした。	31	8	131	1～ 9

75	2016	8	8～9	倉庫にてコンテナからダンボールに入った家具を下ろしてダンボールを順番に積み上げた。積み上げたダンボールが不安定になり崩れ、下半身に落ちてきた。	61	5	611	10 ～ 29
76	2016	8	9～10	工場内にて、大型の木材パネルを切断すべく、両手に軍手をし、パネルソーに切断パネルをセットし作業していた。木くず排出用の集じん用ホースが外れていた為、装置内に木くずがたまっていると思い、これを取り除こうと、パネルソーの電源を切って、裏面下部の木くず粉碎用の回転ノコギリの上ぶたを外したが、2分程蛇足回転することを失念して誤って左手で直接木くずを払おうとして、左手軍手がノコギリにからまり、左手が巻き込まれ負傷した。	68	7	131	10 ～ 29
77	2016	8	9～10	昇降機で木材を2つに割る作業をしていたところ、木材を持っていた指が刃物に接触し、右手親指の先端を負傷した。	64	8	131	10 ～ 29
78	2016	8	16～17	工場内で木口テープを切断の際テープの先がういたので、テープを押しに行った時、思いもよらず、ノコ歯に指がかかってしまい負傷した。	55	8	131	1～ 9
79	2016	8	14～15	製材工場内で別注家具製造中、丸鋸のカバーを取りはずして行なわなければならない作業工程になった。この際、慎重に作業を行なっていたが、押さえていた木材が跳ねて、押さえていた右手が丸鋸の刃に接触して右手親指と人差し指を負傷した。	54	8	131	1～ 9
80	2016	8	11～12	工場内に於いて、横切盤で木材の切断加工作業を機械の右側に立って行っていた際、機械の左側に出る切断後の木材を取ろうと左手を出した時、回転中の刃に左手人差し指があたり受傷した。	38	7	131	1～ 9
81	2016	8	8～9	昇降盤により木材を加工中、同昇降盤で左手人差し指を負傷した。	66	8	131	1～ 9
				工場内のほぞ取り機械を調整中、安全カバーのネジのゆるみが				

82	2016	7	10～ 11	ありネジを締めようとした時、惰力で刃が回っているのに気付かず、左手の薬指と小指が刃に当たり負傷した。	68	8	139	1～ 9
83	2016	7	11～ 12	工場内で製作什器の見付に使うメラミンを、昇降盤で幅切りする際、切り終わり際にメラミンを押さえていた左手親指が誤って刃先に触れてしまい負傷する。	32	8	131	10 ～ 29
84	2016	6	8～9	板を削る機械の所で手で板を押しすすめている時に指が板から少し出ていたのか親指の先が機械に触れ負傷した。	59	8	133	1～ 9
85	2016	6	18～ 19	30kg位のベッドを運搬中、ベッドを荷台からホームに降す時、中腰で作業したため急に腰が痛くなり動けなくなった。	43	19	921	10 ～ 29
86	2016	6	15～ 16	工場トラックヤード付近の通路で、縦積み台車に材料を積み込む作業中に材料を台車の片側から積み込んでいたために、台車の片側に荷重がかかり、材料が台車ごと倒れそうになった。慌てて台車を支えようとしたが、支えきれず、台車と一緒に転倒し、左腕を挟まれ受傷した。	67	7	379	100 ～ 299
87	2016	6	13～ 14	工場内にある、パネルソーという機械で、木板を1枚切断しようとした時、刃物が板の後方の位置にあるのに気付かなかったことと、本来、手で押さえてはいけないのにもかかわらず板を指先で押さえてしまったことで負傷してしまった。	30	8	131	30 ～ 49
88	2016	6	9～ 10	工場にて手押しかな盤で、組子の削り加工作業中、材料を上から押さえていた左手が滑り、回転中の刃に小指がふれ負傷した。	65	8	133	10 ～ 29
89	2016	5	13～ 14	工場加工場にて、昇降盤で部材を加工中、材料が引っかかったため、弾みで刃物に触れ、右手親指爪部を挫創、飛んできた部材で右手人差し指先端を切創した。	22	8	131	50 ～ 99
				テーブル塗装職場の下塗り乾燥路出口にて、中塗り前の天板を手磨きしていて天板の左側から右側へ歩いて移動するとき、車				300

90	2016	5	8～9	天板台車の下から少し飛び出していたコンベアーの木製カバーに足が引っ掛かり転倒した。その際、木製カバーの角に左脇腹を強打した。	68	2	224	～ 499
91	2016	5	13～ 14	パネルソーの機械で、幅90cm×高180cm厚み3mmのベニヤ板を6枚重ねてカットする作業をしていた。機械の前に立ってスイッチをセット、スタートボタンを押して、カットの最中に、機械が前に倒れてきて下敷きになった。	28	7	139	10 ～ 29
92	2016	5	8～9	工場にて昇降盤で木材切断作業中、誤って機械の刃に左指が触れてしまい、負傷した。	42	8	131	30 ～ 49
93	2016	4	10～ 11	敷地内において、トラックに載っているソファを新しい荷台に載せ替える際、トラックから約70キログラムの3Pソファの箱を引き出そうとしていた時、雨で手袋が両方とも濡れていた為、両手が滑った拍子に後ろ向きに転倒し、載せ替え用の荷台に背中をぶつけ、負傷する。	59	2	416	30 ～ 49
94	2016	4	9～ 10	工場研磨場にて移動中、エアホースに引っかかり転倒した。	52	2	417	30 ～ 49
95	2016	4	11～ 12	工場にて木材にボール紙で穴を開けている時、ドリルに手袋がまきこまれて左手差し指と中指の内側を裂傷した。	4	7	134	1～ 9
96	2016	4	9～ 10	事務所から、車にダイニングテーブルをつみこむ作業で腰痛となった。	24	19	911	—
97	2016	4	9～ 10	工場内でベッド部品MDF材をランニングソーで加工していた。切り落とした木材と365巾に切断されて押し出された木材との間に挟まれて負傷した。	58	7	131	50 ～ 99
			16～	工場において、平屋の屋根に干していた板の取り込み作業中、板の取り込みを終え、地面に降りようとした。梯子に足をかけ				1～

98	2016	4	17	て降りる際、梯子の取っ手に手をかけたところ、梯子の経年劣化により取っ手が折れ、バランスを崩して後ろにのけぞり、およそ4mの高さから落下した。	60	1	371	9
99	2016	4	18～ 19	工場内昇降盤機械を使用し、引手の溝の深さを測るための試し掘りの材料を回っている刃物にあてたところ、材料が瞬時にとび、おさえていた左手が刃物に触れ負傷した。	26	8	131	10 ～ 29
100	2016	4	15～ 16	被災者は、工場内階段において、2階から1階へ階段を下りていた際、中段位まで降りてきたところで、足を滑らせ尻をつき負傷。	25	2	413	10 ～ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。